

第2回美里町立小学校建設検討委員会次第

日 時：令和7年6月20日（金）
午後1時30分～
会 場：美里町役場 2階201会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 第1回ワークショップについて

(2) 学校に関する形式や条件の整理

① 敷地の拡張について〔資料1〕

② 体育館について〔資料2〕

③ 各棟の構造について〔資料3〕

④ 今後の発注方法について〔資料4〕

(3) 今後の会議日程について〔資料5、6〕

(4) その他

4 連絡事項〔資料7〕

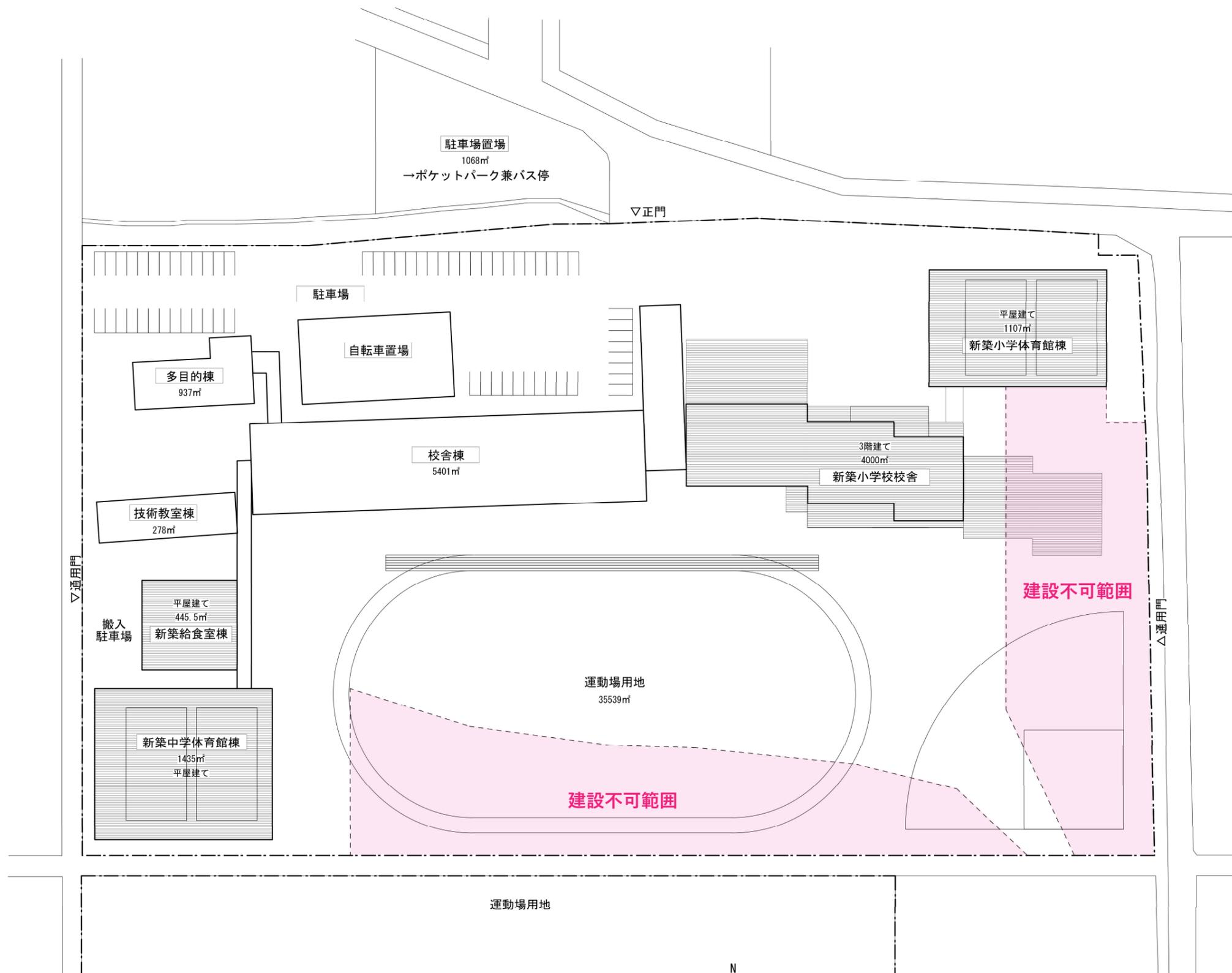
5 閉 会

配布資料

- 資料1 敷地の拡張について
- 資料2 体育館について
- 資料3 各棟の構造について
- 資料4 今後の発注方法について
- 資料5 今後の会議日程について
- 資料6 先進地視察について
- 資料7 第2回ワークショップチラシ



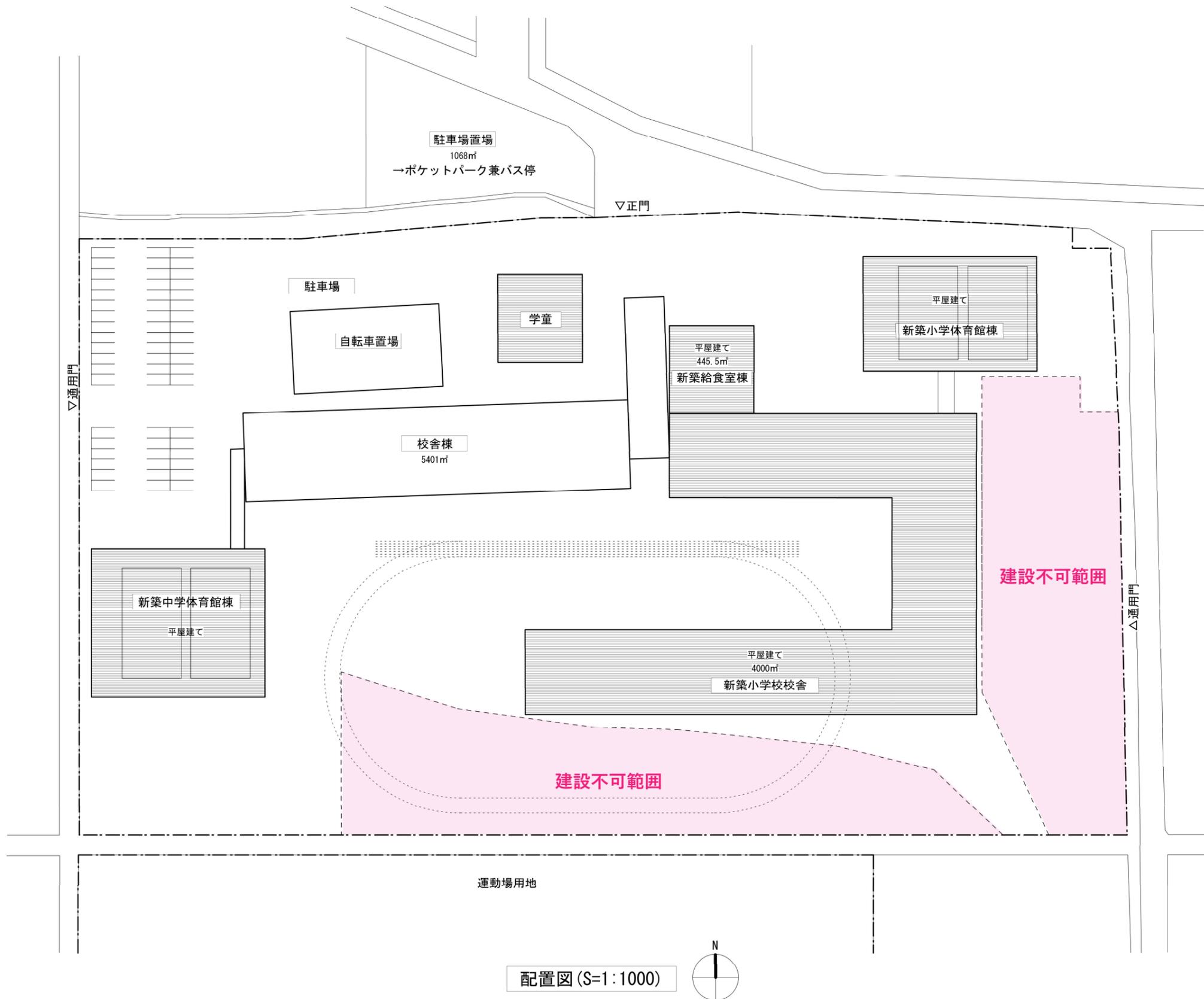
□プロポーザル時点での案(一部3階建て)



配置図(S=1:1000)

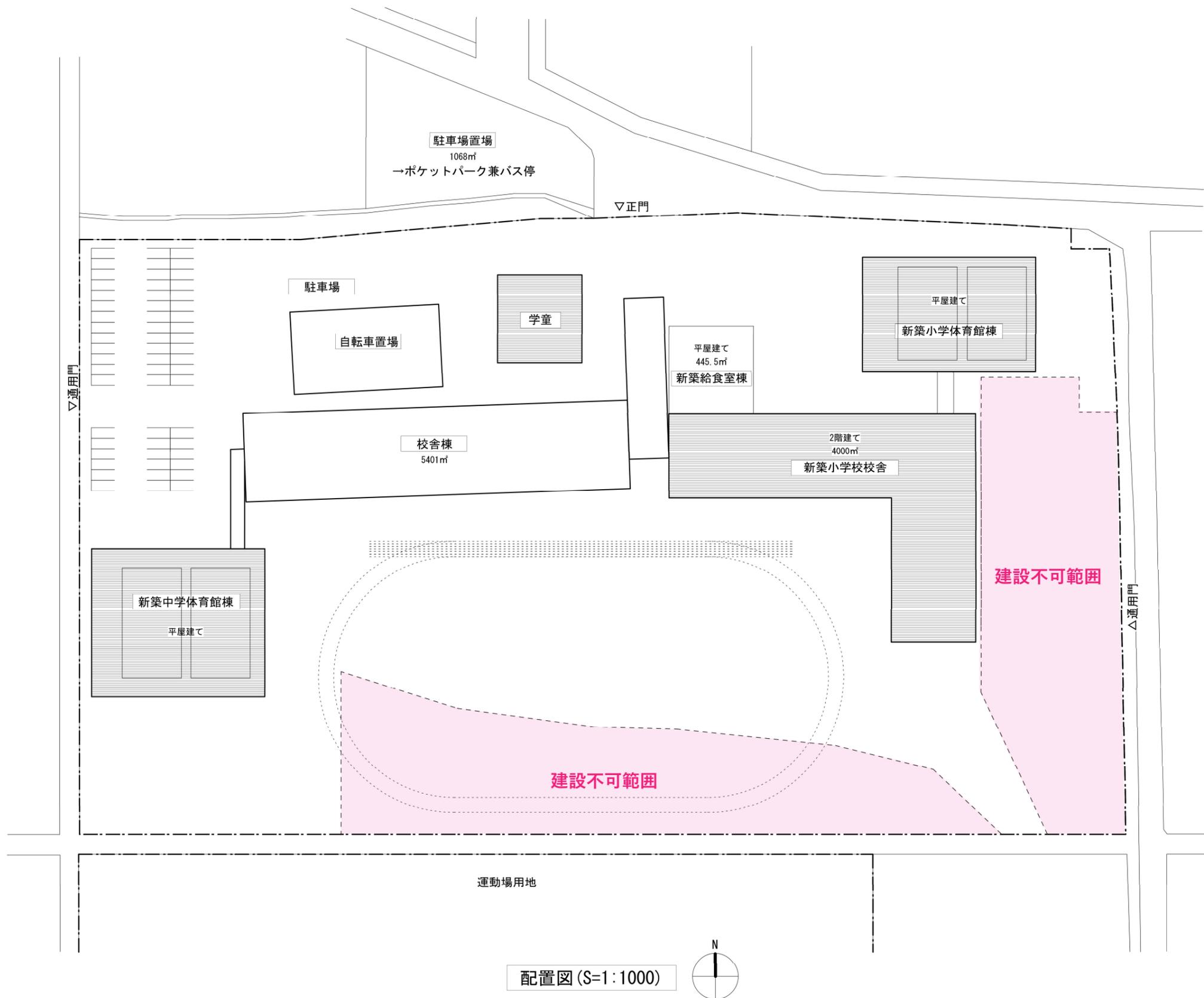


□平屋建ての場合



※建物の配置は今後変更の可能性があります。
あくまで建物の建てることのできる範囲を示す資料です。

□2階建ての場合



※建物の配置は今後変更の可能性があります。
あくまで建物の建てることのできる範囲を示す資料です。

□これまでの学校用地



□これからの学校用地



■250620 第2回建設検討委員会

□小学校体育館の諸条件

面積：約 1000 m² (約 35mx29m)

階数：1階建て

必要居室：アリーナ(バスケットボール小学生サイズ2面、バレーボール小学生サイズ2面)
更衣室、倉庫、トイレ、機械室、ステージ、ステージのバックヤード(放送スペース等)

必要高さ：12.5m(バレーボールの規定による)

□中学校体育館の諸条件

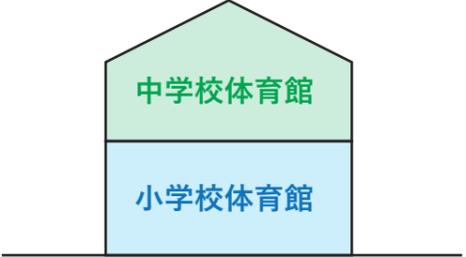
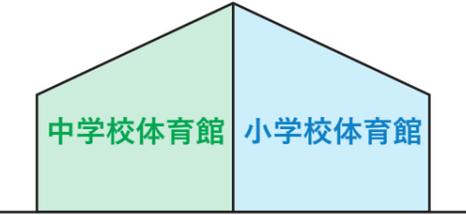
面積：約 1400 m² (約 42mx35m)

階数：部分2階建て

必要居室：アリーナ(バスケットボール2面、バレーボール2面)
部室(更衣室)、倉庫、トイレ、機械室、ステージ、ステージのバックヤード(放送スペース等)

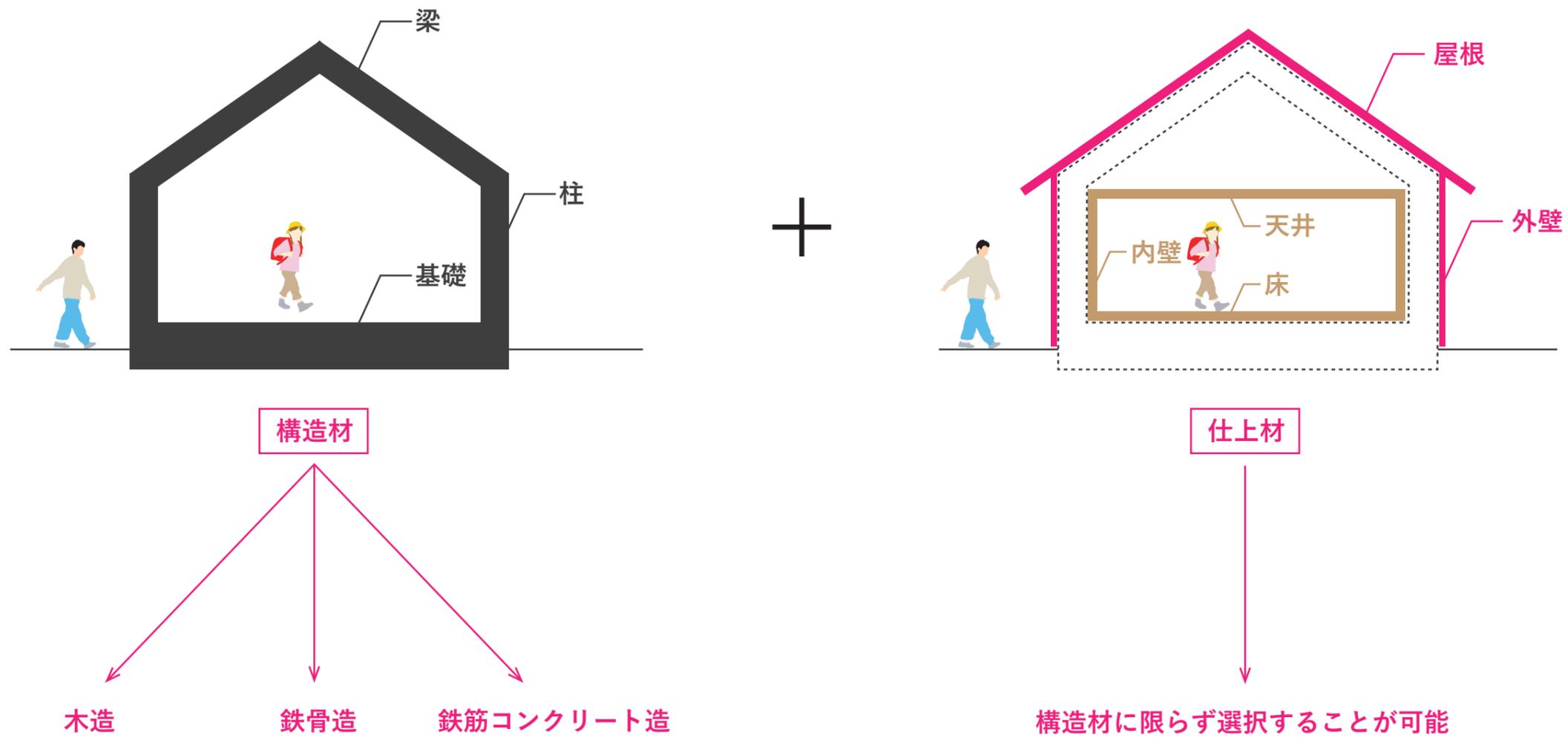
必要高さ：12.5m(バレーボールの規定による)

□比較表

No	形式	構造的な負担	延べ面積の効率化	避難所としての多様な使い方	生徒児童の移動距離	コスト	配置の自由度	評価
1	 2層型	× ・高さが25mになる(5~6階建ての建物程度) ・構造的に無柱空間をつくるのが難しい	× ・約2400 m ² 必要	○ ・高齢者世帯用、子育て世帯用等、性質の異なる2つの避難所を用意できる	× ・中学生、小学生のいずれかの校舎からの距離が遠くなる	×	○	△
2	 分離型	○ ・屋根荷重のみの為、無柱を実現可能	× ・約2400 m ² 必要	○ ・高齢者世帯用、子育て世帯用等、性質の異なる2つの避難所を用意できる	○ ・それぞれの校舎の近くに配置可能	△ ・構造的に無理をしていない為	○	◎
3	 一体型 (ひとつの体育館を小学生中学生が使う)	○ ・屋根荷重のみの為、無柱を実現可能	○ ・倉庫等やステージを共有することで面積を小さくすることが可能 ・約2000 m ² 必要	○	× ・中学生、小学生のいずれかの校舎からの距離が遠くなる	○ ・構造的に無理をしていない為	×	○

□構造材、仕上材について

- ・建物は大きくは、「構造材」と「仕上材」が組み合わさることでできています
- ・「構造材」は骨や筋肉、「仕上材」は服のようなイメージです



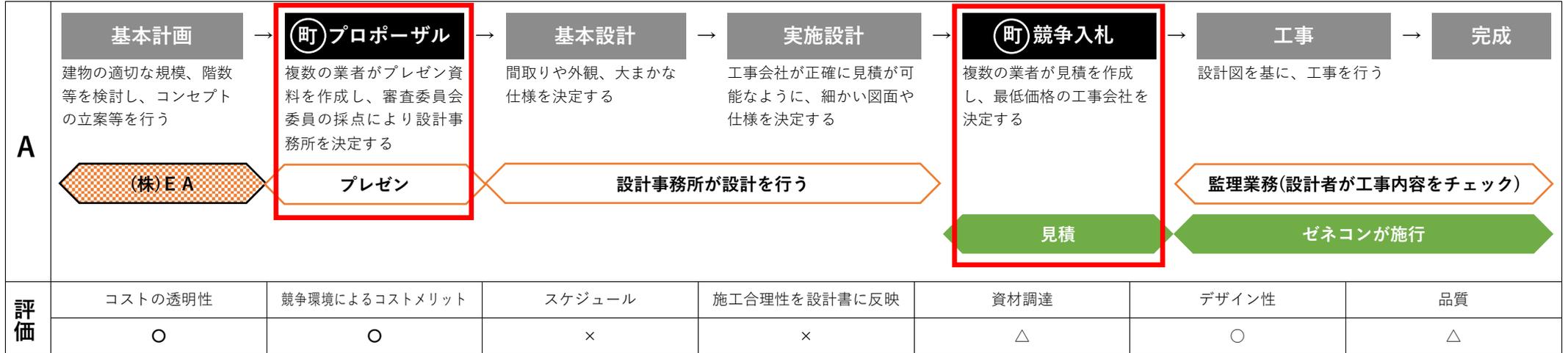
※木造でない場合でも、内装木質化は前提とします
 ※W造：木造、 S造：鉄骨造、 RC造：鉄筋コンクリート造

棟	小学校校舎棟			給食室棟			小学校体育館			中学校体育館		
構造	W造	S造	RC造	W造	S造	RC造	W造	S造	RC造	W造	S造	RC造
工期	○	○	△	○	○	△	○	○	△	○	○	△
コスト	○ ※ただし2階建以下に限る	△	×	○	△	×	○	△	×	○	△	×
防振防音	△ ※対応可能	△ ※対応可能	○	△ ※対応可能	△ ※対応可能	○	△ ※対応可能	△ ※対応可能	○	△ ※対応可能	△ ※対応可能	○
地域材利用	○	△ ※仕上材で利用可能	△ ※仕上材で利用可能	○	△ ※仕上材で利用可能	△ ※仕上材で利用可能	○	△ ※仕上材で利用可能	△ ※仕上材で利用可能	○	△ ※仕上材で利用可能	△ ※仕上材で利用可能
脱炭素(環境配慮)	○	×	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×
補助金	○	△	△	○	△	△	○	△	△	○	△	△
耐火性耐震性	△	△	○	△	△	○	△	△	○ 避難所にも使用する為部分的にRC造等も検討	△	△	○ 避難所にも使用する為部分的にRC造等も検討
総合評価	W造			W造			W+RC造			W+RC造		

□設計事務所、ゼネコンとは

- ・設計事務所：建物の設計及び監理（他社が行う工事が図面通りに行われているかチェック）を行う。※自社で工事はしない
- ・ゼネコン：建物の設計、監理、工事を行う。※自社で設計～工事、監理まで行うことができる。

□建物の一般的なつくり方 ※公共工事の場合



□デザインビルド ※設計と工事を一括で同じ会社に委託する発注方式



- <メリット>
- ・設計の初期段階からゼネコンが受注する為、工期のコントロールや資材調達の調整を行いながら設計することが可能
 - ・ゼネコンの技術・ノウハウを設計に反映可能
 - ・工事の入札が不要なため、事業期間を短縮可能
 - ・設計を始める段階で施工業者まで決まっているため、入札不調による遅延を防げる

- <デメリット>
- ・ゼネコンが設計から工事まで行う為、工事費の妥当性が判断しにくい（透明性が低い）
 - ・コストや工期を気にするがあまり、本来の目的とは異なる仕様や素材を選ぶ可能性がある

今後の会議日程について（案）

		建設検討委員会		ワークショップ			
6月	第2回	日程	6月20日（金）				
		時間	13:30～				
		場所	役場201会議室				
				第2回	日程	6月29日（日）	
					時間	13:30～	
					場所	役場201会議室	
7月	先進地 視察	日程	7月4日（金）				
		時間	7:30～19:30				
		集合	役場東側駐車場				
		行先	大熊町立 学び舎 ゆめの森 福島県双葉郡大熊町大川原南平 2019-1				
		視察時間	13:00～15:00				
第3回	日程	7月23日（水）					
	時間	10:00～					
	場所	役場201会議室					
8月	第4回	日程	8月19日（火）				
		時間	13:30～				
		場所	役場201会議室				
					第3回	日程	8月2日（土）
						時間	13:30～
						場所	役場201会議室
				第4回	日程	8月24日（日）	
					時間	13:30～	
					場所	役場201会議室	
9月	第5回	日程	9月17日（水）				
		時間	13:30～				
		場所	役場201会議室				
					第5回	日程	9月20日（土）
						時間	13:30～
					場所	役場201会議室	

月

建設検討委員会

ワークショップ

5

第1回 5/16(金)13:30~

- ・プロボ案、ワークショップについて説明
- ・現状の懸念事項について共有

第1回 5/24(土)13:30~

- 「未来の美里町について語ろう」
- 町の宝物
- どんな学校にしたいか
- 100年後の未来に向けて今できること

6

第2回 6/20(金)13:30~

<報告、共有>

- ・第1回ワークショップの報告

<学校に関する大きな形式や与条件の整理>

- ・木造、木質化のメリットデメリット説明
- ・敷地の拡張について
- ・体育館の棟数
- ・設計、施工関係の発注方法

EAにて次回決めて
いただきたいことを提示。
(それぞれの想定案
などについて説明)

第2回 6/29(日)13:30~

- 「学校のことと町のことを考えよう」(仮)
- 学校でやりたいこと、まちでやりたいことを
ヒアリング

7

第3回 7/23(水)10:00~

<報告、共有>

- ・第2回ワークショップの報告
- ・第2回検討委員会での議題<学校に関する大きな形式や与条件の整理>
について**決定**

<敷地内のゾーニングやプラン>(仮)

- ・必要な教室数の整理
- ・給食室の位置
- ・小学校5,6年生を中学校校舎に入れるか
- ・ランチルームの有無
- ・職員室の形式

EAにて次回決めて
いただきたいことを提示。
(それぞれの想定案
などについて説明)

第3回 8/2(土)13:30~(仮)

- 「中学校と小学校の多様な学び環境を考えよう」(仮)
- 配置計画、ゾーニング等についてワークショップ

8

第4回 8/19(火)13:30~(仮)

<報告、共有>

- ・第3回ワークショップの報告
- ・第3回検討委員会での議題<敷地内のゾーニングやプラン>
について**決定**

<ソフト計画や運用>(仮)

- ・学童などの他の施設を入れるか
- ・エアコンなどの設備
- ・食育について
- ・地域開放について
- ・バス関係
- ・環境配慮
- ・インクルーシブ教育
- ・ICT(GIGAスクール構想)

EAにて次回決めて
いただきたいことを提示。
(それぞれの想定案
などについて説明)

第4回 8/24(日)13:30~(仮)

- 「4.1,2,3ワークショップを踏まえ、学校の
ビジョンとコンセプトをビジュアル化しよう」(仮)
- コンセプトメイキング

9

第5回 9/17(水)13:30~(仮)

<報告、共有>

- ・第4回ワークショップの報告
- ・第4回検討委員会での議題<ソフト計画や運用>について**決定**
- ・基本計画書について説明

第5回 9/20(土)13:30~(仮)

- 基本計画について発表

事務連絡
令和7年6月20日

美里町立小学校建設検討委員会委員 各位

美里町立小学校建設検討委員会
委員長 櫻 沢 保

美里町立小学校建設検討委員会による先進地視察の実施について(通知)

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

標記の件について、下記のとおり建設検討委員会による先進地への視察を実施いたします。

つきましては、ご多用の折誠に恐縮ですが、ご参加くださるようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和7年7月4日(金) 午前7時30分集合
2. 場 所 集 合：美里町役場 西側駐車場
視察先：大熊町立 学び舎 ゆめの森
福島県双葉郡大熊町大字大川原字南平2019番1
3. 日 程 美里町役場出発 → 昼食 → ゆめの森到着
7:30 11:45~12:45 13:00
→ ゆめの森出発 → 美里町役場到着
15:00 19:30

担当：美里町教育委員会事務局 学校教育係 細村
電話：0495-76-0201 FAX：0495-76-0909
Mail：gakkyo@town.saitama-misato.lg.jp



『わたし』がはじまる場所

「あそび」と「問い」からはぐくむ“熱中する探究者”



入園・入学案内
リーフレット

アクセス
〒979-1306
福島県双葉郡大熊町大川原南平2019-1

常磐自動車道・常磐高岡ICから4分 大熊ICから8分
公共交通：JR常磐線・大野駅から大熊町生活循環バスで13分



哲学する学び舎からはじまる、かけがえのない「わたし」の物語
学び舎 ゆめの森 グリーン留学

入学・入園希望者向け説明会

学び舎 ゆめの森では、子どもたちひとりひとりの特性を受け入れ、多様性に応じた誰もが学び育つ環境をつくっていきたくと考えています。学び舎 ゆめの森に、お子さんと一緒に来てみませんか。



お気軽に
お問い合わせください！



対象となる方

学び舎 ゆめの森に入学・入園を検討されている方はもちろん、大熊町にご縁がある方や、教育に関心がある方など、対象年齢（0～15歳）のお子様とご家族は、どなたでも参加することができます。

学び舎 ゆめの森の理念を体験するプログラム

- ・ 創造性あふれる教育空間を体験する新校舎見学
- ・ 「あそび」と「探究」にフォーカスしたカリキュラム体験
- ・ 学び舎 ゆめの森の教育方針・コンセプトのご説明

☎ 0240-23-5341 (学び舎 ゆめの森)
✉ yumenomori@kushunada.jp (グリーン留学事務局)

園児・児童生徒数

2023年12月4日現在

- 認定こども園（0～6歳）15名
- 義務教育学校（7～15歳）24名 計39名

学び舎 ゆめの森の情報はこちら



グリーン留学
申込みフォーム



ゆめの森
WEBサイト



最新ニュース
(note)

Ver.20231204

ABOUT US 学び舎 ゆめの森とは

学び舎 ゆめの森は、0歳から15歳の子どもたちが、共に遊び、学び、さらに地域の方々とも協創していく学び舎です。「ごちゃまぜラーニング」と「個別最適な学び」により、インクルーシブな環境でかけがえのない「わたし」の物語を創造します。



認定こども園 0歳～小学校就学前まで

子どもが「あそび（内発的関心・問いからの没頭）」に熱中できる環境をつくる



義務教育学校 7～15歳まで

自分の「好き」や「なぜ」に没入し探究することで未来を切り開く力を養う



幼児期の「あそび」の力を伸ばし、内発的な「探究」へと転換



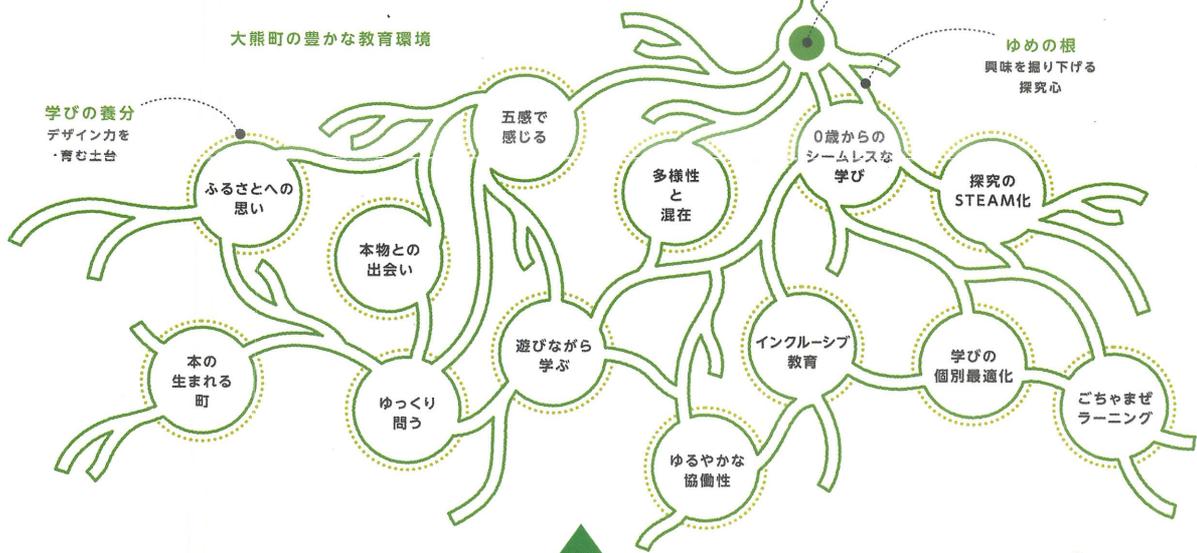
ゆめを見つける ゆめを分かち合う ゆめを育てる

自分の「好き」を見つけて 時間をかけてじっくりと向き合える。学校には家族のような仲間がいる、先生がいる。失敗を責めることなく互いを認め合い、小さな成功の喜びを分かち合える。そんな幸せな子ども時代を過ごしてもらいたい。遊びの中から多くを学び、学びの中にも遊び心を忘れず 自分らしい未来を切り拓く力。学び舎ゆめの森は、公教育の可能性を信じて 子どもたち一人ひとりが輝ける 夢の学校づくりにチャレンジします。

ゆめのはな
見たこと・感じたことを
先取りして形にできる
デザイン力

ゆめのため
自分だけの好奇心

大熊町の豊かな教育環境



自主自律
Identity

「わたし」がはじまる場所。自由を追求し、在りたいゆめと為しうる力を育む。

共感協働
empathy

かけがえのない存在。自らと他者の存在そのものを絶対的に尊重し、対話を通じて違いを力に変える。

多様性
diversity

もっとも優しい社会。互いの自由を相互承認し、共にWell-beingを追求する市民社会を形成する。

自主自律

「わたし」を大事にし

共感協働

「あなた」を大事にし

多様性

「みんな」で未来を紡ぎ出す

“生涯幼稚園児”
～熱中する探究者～
としての資質・能力の成長

OUR VISION

学び舎 ゆめの森の特徴

1 0歳からのシームレスな学び

学び舎 ゆめの森は全国でも珍しい、こども園と義務教育学校の子どもが共に学ぶシームレス教育を取り入れています。理念や環境、授業、教員がシームレスに連動する「ごちゃまぜラーニング」を展開し、多様性を力に変え、共感・協働する力を育てます。



環境デザイン

本のひろばを中心に緩やかに繋がる空間構成



園児・児童生徒の交流

「5-5交流(5歳児と5年生)」などのプログラムを開発



教員連携

「シームレス・チーム」保育教諭と教員が相互に協働する

2 子どもが自ら学びをマネジメント

学び舎 ゆめの森ではICTを徹底的に活用した個別最適な学びと、時間割や宿題を自ら設定する主体的な学びを展開しています。子どもたち一人一人が自分の学びをマネジメントし、芽生えた興味や問いに熱中しながら、未来を自らデザインできる力を育てます。



個別最適な学び

AI型教材「Qubena」で習熟度に応じた学習環境をデザイン



自分で決める時間割

毎週金曜日の時間割を子どもが自らデザインする



ノーチャイム制度

時間の使い方・終わりを自覚し、学びのハンドルは自分で握る

3 「あそび」と「探究」にフォーカスしたカリキュラム

学び舎 ゆめの森は幼児期の「あそび(内発的関心・没頭)」の力を伸ばし、学校の「学び」も受動的に学ぶのではない内発的な「探究」へと転換します。自らの「興味」と「問い」を出発点として、各教科で学んだ知識なども発揮して探究し、未来を創造する力を育てます。



「ネイチャーラボ」

持続可能な大熊町の未来像を探究するプログラム



専任アーティスト常駐

自己肯定感や表現力、創造力を育む



演劇教育

共感を出発点とし身体表現に落とし込み、演劇表現を創造

未来の統合小学校についてみんなで考えよう！

\\ みさと未来マップ //



第1回ワークショップの様子

町民の皆様を対象に、統合小学校について考えるワークショップを開催します！

vol.2

学校のこと、
町のことを
考えよう

6/29(日)

日時 : 2025年6月29日(日) 13:30 ~ 16:00

会場 : 美里町役場 2階 201 会議室

対象 : どなたでも(先着 50名)

申込み : 氏名、人数、年代、お住まいの地区をお伝えください(6/27 締切)

電話 : 0495-76-0201 (教育委員会事務局 学校教育係)

電子メール : gakkyo@town.saitama-misato.lg.jp

LINE : 右記 QR コード参照



※人数を把握する必要があるため、お手数ですが開催日ごとに申込みをお願いします。

vol.1

美里町
について語ろう
終了!
5/24(土)

美里町にはこんな
いいところがあるよ

将来子どもが通う小学校！
気になる！



vol.2

中学校と
小学校の
多様な学び環境
を考えよう

vol.3

8/2(土)

粘土を使って小学校の
模型をつくるらしいよ！

vol.4

学校のビジョンと
コンセプトを
ビジュアル化しよう

8/24(日)

違う地域の友達が
たくさんできるといいな

vol.5

まとめ 発表

9/20(土)

どれどれどんな
小学校になるのかな？

※vol.3以降の内容は変更する可能性があります。

主催：美里町教育委員会事務局、株式会社 EA (美里町立小学校統合基本計画策定業務委託 受託業者)